

令和6年11月14日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 此下 竜矢
(コード 2388 東証グロース市場)
問合せ先 開示担当 小竹 康博
(TEL 03 - 6225 - 2161)

営業外収益の減少および営業外費用の増加に関するお知らせ

当社は、令和6年9月期連結会計年度（令和5年10月1日～令和6年9月30日）において、下記のとおり営業外収益（為替差益）が減少し、営業外費用（持分法による投資損失）が増加することになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の減少及びその内容

第3四半期連結累計期間では、外貨建て債権債務の簿価と期末為替レートによる評価額との差により、22百万円の為替差益を計上しておりました。当連結会計年度において為替変動により20百万円減少し、2百万円の為替差益となりました。

2. 営業外費用（持分法による投資損失）の増加及びその内容

第3四半期連結累計期間では、持分法適用関連会社であり Digital Finance 事業を営んでいる Group Lease PCL. の取込損益を精査する過程において、Group Lease PCL. の子会社の業績当該事業進出地域での経営環境を総合的に勘案し、貸倒引当金繰入額の見直しを行ったことに加え、持分法適用関連会社でありリゾート事業を営んでいる P.P. Coral Resort Co., Ltd. の業績を取り込んだ結果480百万円の持分法による投資損失を計上しておりました。

当連結会計年度において、Group Lease PCL. や子会社が訴訟対応等で厳しい状況が続いていることや、2024年9月17日付「GL Finance PLC. のファイナンスリーシングライセンス取り消しと会社清算に関する Group Lease PCL. からのお知らせについて」にてご報告したとおり、GL Finance PLC. がカンボジア国立銀行からファイナンスリーシングライセンスの取り消しと会社清算の通知を受けたことに鑑み、同社の保有する資産に対する貸倒引当金の見直し等を行った結果418百万円増加し899百万円の持分法による投資損失を計上することとなりました。

3. 今後の見通し

上記につきましては、令和6年11月14日付「令和6年9月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映させております。

以 上